

令和4年度事業計画及び収支予算（案）

令和4年度 事業計画（案）

I 実行委員会の開催

大会開催に向け、実施計画や1年前プレイベント等の審議を行うため、実行委員会総会を開催するとともに、具体的な検討を行うため、幹事会及び専門部会を開催

1 総会

(1) 第4回総会

- ・開催時期：令和4年（2022年）7月
- ・内 容：1年前プレイベント開催計画、実施計画の経過報告 など

(2) 第5回総会

- ・開催時期：令和5年（2023年）3月
- ・内 容：実施計画の策定、令和4年度事業報告及び収支決算
令和5年度事業計画及び収支予算 など

2 幹事会

総会上程議案の審議等のため、2回程度開催予定

(1) 第5回幹事会

- ・開催時期：令和4年（2022年）6月頃

(2) 第6回幹事会

- ・開催時期：令和5年（2023年）2月頃

3 専門部会（3部会）

審議内容に応じて「総務・広報」、「式典・放流行事」、「宿泊・輸送・警備」の各部会又は合同部会を開催し、専門的事項を協議

- ・開催回数：3～4回程度

II 開催準備

実施計画作成等の業務をプロポーザル審査方式により選定した業者に委託発注

1 実施計画等作成

(1) 実施計画作成

大会当日の会場配置や演出、運営体制等を盛り込んだ詳細な計画作成

(2) 1年前プレイベント企画・運営

会場配置や演出等の行事計画と仮設物設営など会場管理の企画・運営

(3) 式典等上映映像撮影

本大会を含めた各行事の演出に沿う北海道の水産業、自然、文化及び豊かな海づくりに向けた姿などを紹介する映像を制作

2 宿泊・輸送等計画作成

- ・大会招待者の宿泊・輸送、視察等に関する計画作成
- ・大会公式弁当の企画、検討等

Ⅲ 機運醸成・広報事業

1 機運醸成に向けた取組

(1) 1年前プレイベント

本大会開催の概ね1年前に道内外の招待者や地元の方々参加のもと、本番を想定した海上パレードや稚魚の放流等を行い、大会開催の周知と機運醸成を図るとともに本大会を検証

- ・開催時期：令和4年（2022年）秋
- ・場 所：厚岸漁港

(2) 豊かな海づくりフェスタ2022（大会関連イベント）

地域のイベントと連携し、大会に関する企画展示や物産品の販売、PRグッズの配布等により道民へ本大会開催の周知と機運醸成を図る

- ・開催時期：令和4年（2022年）秋（プレイベントと同時期）
- ・場 所：厚岸町（子野日公園など）

(3) 豊かな海づくりキャラバン

海や魚に関連したイベントや集客力の高いイベント等と連携したPR活動を継続的に実施

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～通年（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

(4) 大会記念リレー放流

漁協・市町村等の協力のもと、園児・児童等による稚魚の放流を実施

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～10月頃（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

(5) 魚食・食育普及活動

子どもたちに魚を「見る・触れる・食べる」機会を提供し、魚を身近に感じ興味を持ってもらい、水産資源の保護、環境教育や家庭での魚食普及を図る

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～通年（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

(6) 海浜清掃

市町村・漁業団体・企業等と連携し、道民や漁業者参加の海浜清掃活動を実施

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～通年（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

(7) 海洋プラスチックゴミ問題の周知・啓発

海洋プラスチックゴミへの関心・意識を高めるための周知・啓発活動を実施

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～通年（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

(8) 海づくり大会協賛行事の募集

道内の市町村、企業、団体等が実施する「森・川・海」の環境保全活動や各種イベントなどを大会協賛行事として募集し、大会開催をPRする取組を連携して実施

- ・開催時期：令和4年（2022年）4月～通年（大会開催年まで）
- ・場 所：道内全域

2 広報事業

(1) 第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～への参加

令和4年(2022年)に兵庫県で開催される大会へ参加し、大会旗の引継ぎを受けるとともに、大会招待者などへ次年度開催の周知を図るとともに、道産水産物をはじめとする本道の魅力をPR

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～

- ・開催日時：令和4年(2022年)11月12日(土)～13日(日)
- ・式典行事：明石市 明石市民会館
- ・放流行事：明石市 明石港ペランダ護岸
- ・関連行事：明石市ほか県下数カ所で開催予定

(2) 大会テーマ、大会ロゴマーク等を活用したPR

公募により決定した大会テーマの普及を図るとともに、大会ロゴマーク等を活用したPR活動を展開

- ・大会ロゴマーク等を使用したPRグッズの作成・配布
- ・大会専用コスチュームを身にまとったご当地キャラクター等を活用した各種イベントでのPR

(3) 印刷物による広報

各種印刷物や既存の広報誌などを活用した広報活動を展開

(4) 多様なメディアによる広報

報道機関への情報提供やインターネットなどの多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に発信

(5) 作文・絵画・習字コンクールの開催準備

大会開催年度に道内の児童・生徒を対象に実施する作文・絵画・習字コンクールに向け、作品募集の準備

令和4年度 収支予算（案）

自 令和4年（2022年）4月 1日
至 令和5年（2023年）3月31日

1 収入の部

（単位：円）

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
負担金	51,032,000	1,921,000	49,111,000	北海道からの負担金
繰越金	1,611,600	321,840	1,289,760	R3繰越金
合計	52,643,600	2,242,840	50,400,760	

2 支出の部

（単位：円）

項目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
実行委員会運営費	1,458,000	1,458,000	0	総会、幹事会等開催費
企画運営・広報費	45,654,000	316,000	45,338,000	
企画運営費	34,713,000	316,000	34,397,000	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画作成費 ・式典上映映像作成費 ・宿泊輸送計画作成費 ・プレイベント開催費 ・放流用稚魚生産費
機運醸成・ 広報費	10,941,000	0	10,941,000	<ul style="list-style-type: none"> ・海づくりキャラバン 等各種イベント 実施費 ・大会PRグッズ 作成費
事務局運営費	5,531,600	468,840	5,062,760	事務局、実施本部運営費
合計	52,643,600	2,242,840	50,400,760	